

中部労災病院を受診された、及び治療中の患者様へ

当院では下記の要領で臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記にお問い合わせ下さい。

研究課題名 (研究番号)	機械学習による重症低ナトリウム血症患者の死亡予測に関する研究
当院の研究責任者 (所属)	尾関俊和（腎臓内科） 渡邊剛史（リウマチ膠原病科）
他の研究機関および 各施設の研究責任者	永瀬宏哉（名古屋大学大学院医学系研究科総合医学専攻 腎臓内科学）
本研究の目的	(1) 重症低 Na 血症患者の死亡を予測するための機械学習モデルの構築 (2) 予測モデルにおける各特徴量の重要度を判定し死亡と関係の深い因子の特定
調査データ 該当期間	データ解析期間（承認日～2026 年 12 月 31 日） データ収集期間（2014 年 1 月 1 日から 2023 年 12 月 31 日）
研究の方法 (使用する試料など)	●対象となる患者さま 中部ろうさい病院においては 2014 年 1 月 1 日から 2023 年 12 月 31 日に、血清 Na 値が 120mEq/L 以下の患者様方を対象としています。 ●利用する情報 診療録から得られる情報を、匿名化した上で使用します（年齢、性別、低 Na 血症の症状の有無、入院時の血清 Na 値、血清 Na 値の重症度分類 (Na<110mmol/L vs 110mmol/L<Na<120mmol/L)、血清浸透圧、低 Na 血症の発症機序（急性 vs 慢性）、低 Na 血症の病因、血清 K 値、BUN 値、Cre 値、血清 Alb 値、低 Na 血症の補正方法(高張食塩水やその他)、悪性腫瘍、Chronic Health Evaluation-IV predicted mortality、併存疾患の重症度（Charlson comorbidity index、または Charlson comorbidity index は 1 か 2 以上か）、APACHE IVスコア、人工呼吸器使用の有無、Glasgow Coma Scale、うっ血性心不全、肝硬変または慢性肝疾患、中等度・重度の腎臓病、神経疾患の既往、蘇生しない方針/挿管しない方針かどうかなど）
試料/情報の 他の研究機関への提供 およびその方法	なし
個人情報の取り扱い	対象者の方の情報の使用に際しては、氏名や住所等といった個人を特定できるような情報とは切り離し、対象者個人とは無関係の番号を付けた上で、研究責任者の責任の下、廃棄するまで厳重に保管・管理します。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究は特に資金を必要とせず、外部からの資金提供ありません。
お問い合わせ	独立行政法人労働者健康安全機構中部労災病院 電話：052-652-5511（代） 担当者：尾関俊和（腎臓内科） 渡邊剛史（リウマチ膠原病科）
備考	